

博士号取得

技術開発本部知的財産チームの秋山健太郎さんが、3月27日に行われた名古屋大学の卒業式で、経済学部博士課程(後期)の総代として平野総長から経済学博士の学位を受けました。

秋山さんは、知的財産の責任者として重責を担いながら、名古屋大学大学院経済学研究科博士課程で研究に励んできました。同氏の専門は経営戦略論で、博士論文では、『競争優位を構築・持続するための経営戦略「規制緩和の電気事業における経営戦略」』をテーマに、経営戦略論が環境変化にどのように適用できるかについて、規制緩和により競争が激化しているエネルギー業界を取り上げ、明らかにしました。秋山さんは「業務を通じて研究したことを生かし、社会貢献したい」と話していました。



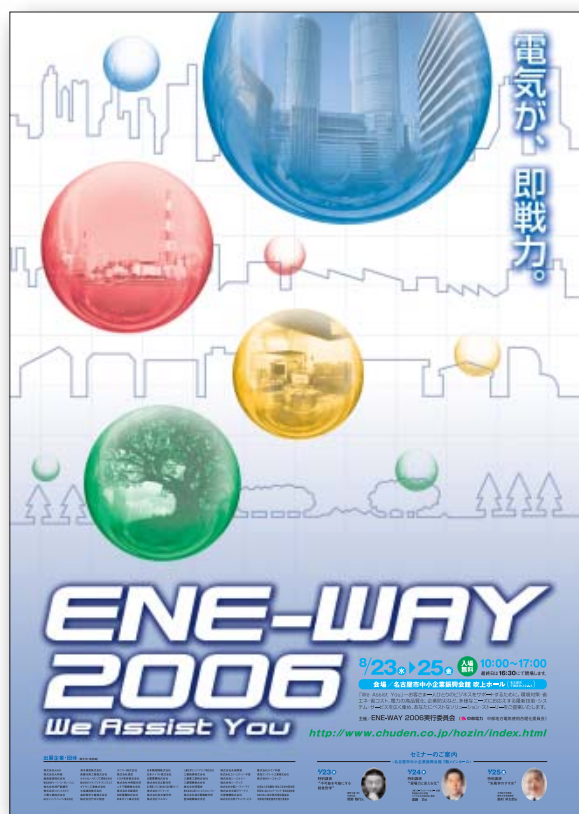
エネルギー応用研究所 都市・産業技術グループ 産業エネルギーチームの棚橋尚貴さんが、2006年3月27日に名古屋大学から工学博士の学位を授与されました。

棚橋さんは、産業廃棄物処理における電気の有効利用に関する研究に従事しながら、2003年に名古屋大学工学研究科博士課程に入学し、エネルギー理工学専攻 松田仁樹教授のご指導のもと、廃棄物処理で生成する大気汚染ガスの電気加熱による除去の研究に取り組んできました。

棚橋さんは、「社内外の多くの方々のご理解、ご配慮により学位が取得できました。大学の研究では結果に至った原因の掘り下げが重視され、洞察力が磨かれました。この知見を業務に活かし、お客さまの視点でエネルギーの有効活用に資する研究開発を進めていきます」と語っています。



ENE-WAY 2006 8月開催のご案内



中部電力のソリューションをお客さまにご紹介するイベント「ENE-WAY 2006」を平成18年8月23日(水)~25日(金)の3日間にわたり開催いたします。入場は無料となっておりますので、ぜひご来場ください。

■会場へのアクセス



詳しくは、当社お客さまホームページの「法人向けサービス・ソリューション」をご覧ください。